

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	認知症の診断バイオマーカー探索		
1. 研究の目的と方法	認知症患者を対象に、ウイルスタンパクに対する抗体価、血液中 DNA メチル化量ならびに遺伝子多型を調べ、これらが診断や症状評価のバイオマーカーとして、有用となるか検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年5月31日まで研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	認知症患者さんで、研究課題名「神経変性疾患における神経栄養因子遺伝子多型の臨床的意義」（受付番号 21-022 (5600))、研究課題名「遺伝子多型解析によるアルツハイマー病の遺伝的素因の解明（共同研究）」（受付番号 23-197 (6658))に参加された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液（血漿）、血液から抽出された DNA（他の研究で使用し保管されている余剰試料）	
	(2) 試料の取得の方法	他の研究で使用し保管されている余剰試料	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、認知機能検査）、症状の評価尺度	
	(4) 情報の取得の方法	過去の先行研究（3を参照）で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属病院 新橋健診センター
		氏名	小林 伸行
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	東京慈恵会医科大学附属病院 新橋健診センター 非常勤診療医 長 小林伸行（機関の長：松藤千弥） TIP [TMDU Innovation Park]（東京医科歯科大学内） 小林伸行 医療法人永光会あいらの森ホスピタル 認知症疾患医療センター 理事長 永田智行（機関の長：永田智行）		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード</p> <p>試料・情報の利用または提供開始日：2016年1月～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学附属病院 新橋健診センター</p> <p>研究責任者：非常勤診療医長 小林 伸行 (こばやし のぶゆき)</p> <p>電話番号：03-3433-1111 (内線：2246)</p> <p>Eメール：kobayashi-n@jikei.ac.jp</p> <p>対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。